

月刊

あなたにこの



本を！

平成 22 年

10

月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



田んぼで遊ぼう！ —にっぽんの里遊び入門—



里と生きものネットワーク 編
地球丸 1470 円 (0012099259)

ジャンル：自然・環境を考える

春はシロツメクサで冠作り、夏はカエルの鳴き声を聞き分けるなど、田んぼで生きものにふれる遊びを多くのカラー写真を使って紹介。四季の植物や昆虫・鳥などは見ているだけでも楽しい。また、米作りや農家の生活、田んぼの歴史についても解説されている。遊ぶうえでの注意点にもふれられており、生態系の大切さなどを学ぶこともできる。農家の人々が日々手入れをする田んぼは、さまざまな生き物を養う豊かな場所でもあることに驚かされる。〔407〕



おうちで日本美術館



田辺龍太 著
日本郵趣出版(発行) 郵趣サービス社(発売) 1575 円
(0012095771)

ジャンル：暮らしにうるおいを

著者はミュージアム・グッズの制作に携わり、現在は「切手の博物館」の学芸員を務める。「鳥獣戯画」など日本美術の名品を図柄に用いた切手や、絵巻・屏風の縮小複製品をもとに、じっくりと作品に向き合う方法を紹介。切手として小さな画面となっても魅力を失わない名品の「絵の力」の味わい方のほか、平安時代の人々と同じ手順で絵巻を広げていく楽しみ方が示される。日本美術の奥深さを知ることができ、一層親しむきっかけとなる。〔702.1〕



犬部！ —北里大学獣医学部—



片野ゆか 著
ポプラ社 1470 円 (0012056338)

ジャンル：現代社会を見つめる

「犬部」は、青森県の北里大学獣医学部のサークルだ。捨てられたり、事情があって飼えなくなった犬や猫を保護して世話をし、新しい飼い主を探す活動をしている。身も心も傷ついた動物たちと、不器用ながらも真剣に向き合う部員たち。彼らの日常を追ったルポルタージュからは、動物たちと暮らす楽しさや大変さ、失敗しても前へ進もうとする部員たちへのエールが伝わってくる。動物愛護活動のあり方や命の尊さについても考えさせられる。〔645.6〕

編集者の仕事 ―本の魂は細部に宿る―

柴田光滋 著
新潮社 735 円 (0012095864)

ジャンル : 知識・教養を深める

著者は書籍編集者として、手にした原稿を内容にふさわしい形の本につくりあげる作業を 40 年余り行ってきた。本書では、電子書籍が普及しつつある今だからこそ伝えたい本の魅力について語る。本文を簡潔に示しその魅力を伝える目次作成や、入念な校正、装丁を左右する本のサイズの決定など、読者の読みやすさのための陰の努力に、驚き感心させられる。関わってきた本の製作秘話なども紹介されており、著者の本作りへの自負と愛情が伝わってくる。〔021.4〕

大阪オーラ ―日本を予見する日本のハート―

三島佑一 著
和泉書院 1890 円 (0012088344)

ジャンル : 大阪にゆかりの本

大阪は「がめつい」「やかましい」などと悪口をたたかれる可哀相な街だが、戦火によって壊滅した後、はいあがってきたパワーと人情のつまった街でもあると著者は言う。東洋一の商工地とうたわれ繁栄してきた歴史やゆかりのある人物の話を交え、街の魅力や未来への提言を軽妙な語り口でつづる。船場道修町(どしようまち)の生薬(しょうやく)問屋に生まれ、「大阪は日本のハート、日本を背負って立つ」という気概を持ちたいと語る著者の大阪への愛着が感じられる。〔216.3〕

水木しげるロード熱闘記 ―妖怪によるまちづくり境港市観光協会の挑戦―



梶田知身 著
境港市観光協会(発行) ハーベスト出版(発売) 1365 円 (0012118301)

ジャンル : 現代社会を見つめる

人気マンガ家の故郷である鳥取県境港市は、妖怪をモチーフにした町づくりを実現し、集客数では砂丘を抜いて県内一となった。本書は、水木しげる記念館の二代目館長を務めた著者による活動の記録である。予算がない事業はスポンサーを全国公募する、自衛隊機の機体に妖怪の絵を塗装するなど、創意工夫と並々な熱意が伝わってくる。妖怪そっくりコンテストやゲタ飛ばし大会などの楽しい取り組みが多数の写真で紹介され、町おこしの参考にもなる。〔318.6〕

有機な人びと ―おいしく安全な食を求めて―

天野礼子 著
朝日新聞出版 1365 円 (0012108740)

ジャンル : 暮らしにうるおいを

本書では、食の安全性を求めて、全国各地で有機農業に関わってきた人々をレポートする。無農薬野菜と玄米の和食にこだわった食育を実践する保育園の園長や、有機農産物生産者と消費者とを結ぶ宅配事業などを展開する会社社長らを紹介。著者自身も、国の有機農業予算について政府に要望書を提出するなど、精力的な活動を続けている。おいしく安全な食べ物によって、自然の恵み豊かな暮らしを実現させたいという人々の思いがひしひしと伝わってくる。〔615.9〕

文字をつくる9人の書体デザイナー ―鳥海修 杉本幸治 鈴木功 西塚涼子 大平善道 片岡朗 小林章 小宮山博史 小塚昌彦―



雪 朱里 著
誠文堂新光社 2100 円 (0012093523)

ジャンル : 知識・教養を深める

書体デザイナーとは、活字書体をデザインし制作する人のことだ。本書は、30 代から 80 代まで 9 人の書体デザイナーへのインタビューをもとに、仕事への思いや、実際の作業の様子、作りあげた文字の組み見本を紹介する。作成する字数は、漢字やかな等の和文書体で数千から一万字以上に及ぶという。読みやすく美しい文字を根気よく作り続ける彼らの姿からは、好きなことを仕事にする喜びが伝わってくる。それぞれの生き方が熱く静かに語られて印象深い。〔727.8〕